

「我が国のオープンデータ戦略と Web 新時代を考える」

平素は、KANSAI@CAN フォーラムが標榜する、市民・企業・行政・研究者が相集う市民主導型の ITによるまちづくりの推進、関西エリアの活性化に向けた活動にご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度は、自治体・企業等が保有するデータを「利用」という観点で注目されております「オープンデータ」につきまして、「我が国のオープンデータ戦略と Web 新時代を考える」をテーマとして、シンポジウムを開催致しますのでご案内させていただきます。

この度、ご登壇いただきますのは、総務省情報流通行政局情報流通振興課企画官として、オープンデータ戦略を担当されておられる井幡晃三氏で、政府の成長戦略の中核として、国・地方公共団体で進められているオープンデータ戦略の実情について政府の取組を中心に紹介していただきます。

さらに、福井県鯖江市においてデータシティ鯖江の仕掛け人であり、Code for X の活動にも参加されている株式会社 JIG.JP 代表取締役社長福野泰介氏には、オープンデータの活用についてご講演いただきます。

また、後半のトークセッションにおいては「オープンデータの利活用から何が生まれるのか」と題し、地域情報化の観点から情報発信・情報共有のあり方等について、ご参加の皆様も交え議論を深化させる予定です。ご趣旨ご理解の上、多くの皆様にご来場賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

【日 時】平成26年7月28日（月）14:00～17:00

【場 所】大阪大学中之島センター3階 講義室304
住所：〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

【プログラム】

14:00 開会挨拶 KANSAI@CANフォーラム 会長 辻 正次
兵庫県立大学大学院 応用情報科学研究科教授

14:10 基調講演「我が国のオープンデータ戦略について」（仮題）
総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 企画官 井幡 晃三 氏

15:00 特別講演 「オープンデータの活用とWeb新時代」（仮題）
株式会社JIG. JP 代表取締役 福野 泰介 氏

16:00 トークセッション「オープンデータの利活用から何が生まれるのか」
総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 企画官 井幡 晃三 氏
株式会社JIG. JP 代表取締役 福野 泰介 氏
コーディネーター：KANSAI@CANフォーラム 会長 辻 正次

17:00 シンポジウム閉会

【お申込み】 下記mailアドレス宛てにシンポジウム参加を明記の上、お申し込みをお願い致します。

e-mail : nakagawa@irid.jp (KANSAI@CANフォーラム事務局 中川宛)

